

## 第七回総会開催のご挨拶

工学部学友会 会長 奥 満 男



本日ここに、湖風会「工学部学友会」の第七回総会を開催するに際し一言ご挨拶を申し上げます。

皆様方には大変ご多用の中、工学部学友会総会にご出席賜り誠に有り難うございます。又、本日は来賓として井手学長様、松岡副学長様、徳満工学部長様、中川湖風会長様、そして京都産業21から岡本専務理事様にお越し頂いております。重ねて御礼を申し上げます。そして本総会準備に早くからご協力頂きました先生、学生さん、湖風会の関係者様、そして学友会理事や評議員の皆様方に心から感謝申し上げますと同時に、本冊子への協賛広告にご賛同頂きました企業様、団体の皆様にも厚く御礼を申し上げます。

今回の総会は工学部ホームカミングデーと同日共催であり、学友会の活動報告だけでなく工学部研究室の見学や3学科の最新研究事例紹介、更にコロナ禍で暫く中断しておりました懇親会もあり、先生方や同窓生との交流や親睦等、大変有意義な1日になるのではないかと考えております。

さて、工学部学友会は「会員相互の交流と親睦を図り、滋賀県立大学工学部の発展に寄与する」を目的とし、その達成に向けた下記3事業を主に、理事会にて具体的活動計画を立案、実施、検証しつつ、この2年間、活動を進めて参りました。

1. 「会員と県立大学工学部、湖風会との連携推進」事業では、令和4年度から工学部全科から1名ずつ計3名の先生に特別理事に就任して頂き、2ヶ月毎の理事会には代表の先生にご出席頂き工学部との連携を密に進めております。本日のホームカミングデーと総会の共催はその代表的成果の1つです。
2. 「会員相互の交流・親睦の連携推進」事業では、同窓会のクラス代表である評議員の増強整理を、又、広報ツールである当会のホームページへはタイムリーな情報アップを行っています。そして具体的な交流と親睦の場として、小旅行、ゴルフ、プチスポ、カラオケの同好会も開催して参りました。
3. 「県立大学工学部の活動支援」事業では、コロナで暫く中断しておりました3回生の学生達を連れての県大OB在籍企業訪問と更に、見学後のOB達を交えての懇談会を令和5年度から再開しました。又、毎年開催される工学部主催の研究交流会や京都産業フェア出展へのフォローも行っております。

現在、私達を取り巻く環境は大きく変化しております。政治、経済だけでなく、我々工学部に関連する各種の目覚ましい技術革新により益々便利で快適な生活が送れる様になって来ました。しかし一方ではSNS等による新たな問題が出てきているのも事実です。

人間はいつの時代でも1人だけで生きていくことは難しく、人との繋がり、絆が重要です。それらの意味でも私達同窓会の存在意義は大きく、これからも工学部学友会は上記の基本目的を変えることなく、時代の変化に対応しつつ着実に活動を進め、次代に継いで行きたいと考えております。

今後とも皆様方の一層のご支援、ご指導を賜りますようお願いを申し上げます。